

非常電源（蓄電池設備）試験結果報告書																	
試験実施日 年 月 日																	
試験実施者																	
住所																	
氏名																	
消防用設備等の別																	
使用区分		消防用設備等のみに使用（ ）															
		その他と共用（ ）															
蓄電池		容量					出力電圧	V									
		種別					セル数	セル									
充電装置		充電方法					出力電圧	V									
		入力電圧	V				出力電流	A									
逆変換装置		容量	kVA				出力電圧	V									
		入力電圧	V				出力電流	A									
直交変換装置		充電方法					出力電圧	V									
		入力電圧	V				出力電流	A									
試験項目						種別・容量等の内容					結果						
外 観	設置場所等		設置場所				—										
			不燃専用室 機械室等		換気設備	—											
					有効な防火区画	—											
					防水措置	—											
					出火防止・延焼拡大防止	—											
					照明設備の有無	—											
					標識	—											
構造・性能		—															
試 験	保有距離 (m)	機器名		保有距離を確保しなければならない機器等の部分	操作面	点検面	換気面	その他の面	周囲	列の相互間	相対する面の 操作面 点検面 換気面 その他の面			変電設備又は発電設備 ルキュービクル ルキュービクル以外	建築物等	—	
		キュービクル式						—	—								
		キュービクル式以外		蓄電池	—					—	—						
				充電装置 逆変換装置 直交変換装置							—	—					

試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果	
外 観 試 験	分 岐 方 式	—		
	結 線 ・ 接 続	—		
	表 示	—		
	耐 震 措 置	—		
	蓄 電 池 ・ 充 電 装 置 逆 変 換 装 置 ・ 直 交 変 換 装 置 等	—		
	配 線	—		
機 能 試 験	接 地 抵 抗 試 験	(接地工事の種類) 種接地工事 Ω		
	※ 絶 縁 抵 抗 試 験	充 電 装 置 の 交 流 側 端 子 と 大 地 間	MΩ	
		逆 変 換 装 置 の 交 流 側 端 子 と 大 地 間	MΩ	
		直 交 変 換 装 置 の 交 流 側 端 子 と 大 地 間	MΩ	
		直 流 側 端 子 と 大 地 間	MΩ	
	作 動 試 験	減 液 警 報 装 置	—	
切 替 装 置		—		
備 考	試験実施者が有している資格：			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 選択肢のある欄は、該当事項を○印で囲むこと。
 - 3 使用区分の（ ）書きは、共用している設備名を記入すること。
 - 4 結果の欄には、良否を記入すること。
 - 5 ※印の試験は、「蓄電池設備の基準」（昭和48年消防告示第2号）に適合しているものとして、総務大臣又は消防庁長官が登録した登録認定機関の認定を受けた旨の表示が付されているものにあつては、当該設備にかかる部分について省略することができる。